

光市医師会報

平成2年2月号

No. 208



大寒の朝

光市医師会

次期医師会長に 福本副会長

副会長に 富恵理事が選出される

平成元年度 光市医師会臨時総会

平成2年1月23日(火) 午後7時20分～
於 ホテル松原屋
出席者 30名(委任状提出者18名)

1. 開会のことば

2. 会長挨拶

3. 議 題

- | | |
|-------|--|
| 第1号議案 | 光市医師会次期役員選出の件
(光市医師会定款第18條及び同施行細則第5條) |
| 第2号議案 | 山口県医師会次期代議員及び予備代議員選出の件
(山口県医師会定款施行細則第7條) |
| 第3号議案 | 山口県医師会国民健康保険組合次期会議員選出の件
(国民健康保険組合同規約第29條) |

4. 閉会のことば

〔議 事〕

福本副会長：臨時総会の開会を宣言する。

竹中会長挨拶：

光市医師会定款第18条及び同施行細則第5条の定めるところにより、現光市医師会役員は平成2年3月31日をもって任期満了となる為、臨時総会を開催し次期役員の変更を行う。

医療問題も困難な時期に来ているので、斬新な執行部を選出して頂きたい。又、

同時に県医師会の代議員、予備代議員並びに県医師会国保組合会議員も併せて選出して頂きたい。

廣田議長：平成元年4月1日より施行の新しい定款及び定款施行細則により、次期役員選出等を行う。出席者30名、委任状提出者18名、計48名にて会員総数48名の全員である為、総会の成立を宣言する。議案審議に先立ち、議事録署名委員に田中信彦氏と吉村明人氏を指名し又、選挙立合人に高橋建次氏と前田昇一氏を、選



挙管理人に渡辺貞雄氏を各々指名し全会員の承認を得る。

光市医師会次期役員選出の件

イ) 議長選挙

開票の結果、廣田通男氏が議長に決定

ロ) 副議長選挙

開票の結果、河内山清氏が副議長に決定

ハ) 会長選挙

開票の結果、福本寿雄氏が投票総数30票の2分の1以上の票を得て会長に決定

ニ) 副会長選挙

開票の結果、富恵哲氏が副会長に決定
富恵氏より定款施行細則第17条により
当選を辞退したい旨申し出がある。

別室にて現理事全員協議の結果、富恵氏が辞退を取消したので、当選と決定

ホ) 理事選挙

開票の結果、赤崎信正氏、梅田馨氏、
近藤龍一氏、吉村明人氏、前田昇一氏、
藤原邦彦氏、丸岩巖氏の7名が理事に決定

ヘ) 監事選挙

開票の結果、田中信彦氏、渡辺貞雄氏の2名が監事に決定

ト) 裁定委員及び顧問選出

廣田議長：裁定委員5名と顧問に関して



は、慣例により新会長一任で後日発表
することでよいかとの意見が出され、
全員賛成の拍手で承認される。

山口県医師会次期代議員及び予備代議員選出の件

廣田議長：従来の慣例により代議員に会長を、予備代議員に副会長を就任させては如何かとの意見が出され、全員賛成の拍手で承認される。

山口県医師国民健康保険組合次期会議員選出の件

廣田議長：前回と同様、会議員に会長を就任させては如何かとの意見が出され
全員賛成の拍手で承認される。

福本次期会長挨拶：

林、大野、竹中の名会長の後を継いで会長の指名を受けましたが、私としては全く自信がありませんし、その器ではないことは自他共に認めております。しかし、会長に選出された以上は一生懸命にやるつもりでおりますので、皆様の御協力、御叱咤、御鞭撻をお願い致します。

廣田議長：閉会の宣言をおこなう。

終了時間 午後8時50分

(議事録より抜粋)



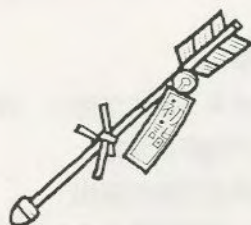
わが家の正月

河内山 正

汲んでおいた若水を沸かし、御神茶を神棚に、そして別に取り分けておいたおせち料理を神棚と仏壇へ供える。こうしてわが家の元旦の朝は始まる。母が5年前に他界してからは親子3人だけの静かな正月を迎えている。雑煮もおせち料理も生前と変わることなく、食しながら家内は、息子にそれぞれの意味あいを毎年繰り返して話しているのだが、今年は息子がポツリと一言、「お母さん、そういうことは僕の嫁さんになる人にしっかり教えてよ。」家内はキョトンとしている。息子も成長したのかなあと感じる。元旦は3人で熊野神社に参拝、田布施の墓参りを済ませると、妻の実家でゆっくりと一日を過ごし、2日は親しい仲間とゴルフに出掛けた。テレビにもおせちにも飽きた3日には、今年は津和野の稻荷神社に行こうと話しがまとまり、さっそく、弁当持参でボンゴで出かけた。山口を抜ける9号線の沿道は正月の寒さを全く感じさせない。「これなら雪は大丈夫だね」といながら槌之坂トンネルを抜け、木戸山トンネルに入った。トンネルはライトをつけても暗く、いつ通っても不気味な感じであるが、そこを抜けると一瞬目の前がパッと明るく、真白な銀世界に出た。初めて見る光景で、何か別世界に来てしまったような錯覚さえ覚えた。トンネル一つを抜けただけでこんなにも景色が変わろうとは信じられない程、美しくみごとな雪景色だった。「トンネルを抜けたら、そこは雪国だった

というのは本当だわ」「川端康成の小説実感したわ」と家内が、「何？あの赤・白の目印のついた棒」と子供が、あれは道巾や道路の方向を示す道しるべだよ」と3人は車中はしゃぎっぱなしでにぎやかだが、積雪も多くなるにつれ「ボンゴで来たのは失敗したかな」と雪道の運転のこわさが頭をよぎった。車内で昼食をすませ「さあお参りしよう」と外に出たとたん寒さで背柱まで冷えこんだ。傘もなく、身軽な服装で来ている我々は、あわてて車にもどり、私はビニール袋を破って頭からかぶり目だけを出してマフラーを巻きつけた。家内もマフラーを頭から巻きつけ、軍手まで持ち出した。息子はさすがに若く、皮ジャンでバッチリ決めている。ちょっと恥かしいかと思っただが、他の人も似たりよったりで少しは安心した。どこも変わらぬ参拝風景ではあるが、私も老若男女に交って、家内安全、病院繁盛、従業員の健康をしっかりと御願ひ申し上げてきた。去年は宮島に行く予定が、一転して太宰府に行ってしまったたり、一昨年は初めての明治神宮に参拝と、3日目の初詣はハプニングも多くてそれぞれに思い出深いものとなっている。

職業柄あまり遠出もできず、これといって変わりばえのしない正月、3ケ日であるが、家族みんな元気で過せることは何よりもうれしい。



医師会月間行事

平成2年1月度理事会

1月9日(火) 午後7時30分～

光市医師会館

(出席者) 竹中会長、福本副会長

富恵・丸岩・赤崎・梅田

近藤・藤原・吉村理事

議 題 (報告・協議事項)

1) 平成元年度の臨時総会の件

(竹中会長)

(議題) 役員任期満了に関する選挙

光市医師会役員

山口県医師会代議員・予備代議員

山口県医師国民健康保険組合議員

(日時) 1月23日(火) 7時20分～

(場所) 松原屋

2) 新年互礼会について (竹中会長)

臨時総会終了後開催

3) 光市医師会収支決算報告(4月～12月)

(藤原理事)

理事会了承

4) その他

イ) 徳山医師会役員変更の連絡

ロ) 大腸癌検診精検医療機関の調査について

ハ) 自賠責保険による文書料について

県医師会と相談して光市医師会の考えを保険会社に返答する。

ニ) 「緑の基金」及び「緑と水の森林基金」

募金のお願いの件

募金しない事に決定

ホ) 救急業務に関する協力申出更新に対

する意見について

へ) 周南三市役員会の要望書の件

心電図研究会 (第19回)

光市・下松医師会合同

1月19日(金) 午後7時30分～9時

光市立病院講義室

演 題 「心電図の読み方」

講 師 徳山中央病院 河野隆任先生

(症例)

①急性左心不全一呼吸困難 78才 ♀

②心筋梗塞一胸部絞扼感・激痛発作

42才 ♂

③心筋梗塞(三カ所閉塞した珍しい症例)

胸痛 47才 ♂

平成2年1月度月例会

1月23日(火) 午後7時～

於 松原屋

(連絡事項)

1) 山口県医師会生涯教育セミナーの件

2) 大腸がん検診精検処理実態調査表の件

3) MMRワクチン予防接種に関する件

4) 医療廃棄物実態調査の件

5) 自賠責の文書料に関する件

県医師会に連絡協議し、3千円とする旨保険会社に返答する。

6) 共同募金より感謝状

7) 救急医療情報システム担当理事協議会の件(丸岩理事)

8) 周南地区医療協議会の報告(丸岩理事)

- 9) 自賠償保険による文書料に関する件
10) 新入会員清水先生紹介

平成元年度光市医師会臨時総会

前出

新年互礼会

臨時総会終了後
於 松原屋



県医師会行事・同関連行事等出席

- 1) 山口県医療情報システム説明会
丸岩理事出席—1月11日 県医師会館
- 2) 結核審査会
福本副会長出席—1月18日 徳山保険所
- 3) 周南地域医療協議会
丸岩理事出席—1月18日 徳山保険所
- 4) 山口県医師連盟郡市代表者会議
山口県郡市医師会会長会議
竹中会長出席—1月25日 県医師会館
- 5) 徳山保健所保健事業連絡協議会
福本副会長出席—1月31日 徳山保健所



＝ 編集後記 ＝

臨時総会で、光市医師会の次期役員が決まりました。今回の臨時総会では少し特徴的な話題が有ったように思います。まず選挙に関しては新しい定款による初めての選挙で「委任状は総会の決議及び選挙に加わる権利を委任する事ができない」という事になり、出席者は一人一票になったという事です。ついで日頃から「役員顔ぶれが余り変わらない」と言う声が聞かれており、当日も話題にのぼっておりました。その他、休日診療所の問題が特別発言として出ていたようです。

総会の夜から降り続いたのでしょうか。翌朝は一面の雪化粧でした。長グツをはいたのは何年振りでしょうか。カサをさして、例によって猫背でカメラのバッグをかついで早朝の雪景色をカメラにおさめるため、島田川の河畔を歩いてみました。

今月号には河内山正先生に家族団欒のほのぼのとした雪の初詣風景を書いていただきました。

黄砂が舞い、冠梅園の梅のたよりのたよりにぎやかになって参りました。もう浅い春の中にいるのかもしれませんが。

(吉村)

発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	竹中昭二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社